

# 自治体別の予算

(以下、予算化できた案件を一部抜粋。金額が無いものは県を通じ予算が決まる)

## 東松山市

- ・大規模特定河川事業(九十九川、新江川) 1億円
- ・踏切道改良 東上線踏切253号 松葉町 2億1千620万円
- ・通学路緊急安全対策 唐子小学校(東松山越生線 石橋)
- ・橋梁長寿命化修繕 一本松橋、宗門橋、松の木橋他 1千6百万円
- ・道路付属物等長寿命化修繕 高坂駅西口駅前広場歩道橋 1千万円

## 坂戸市

- ・関閘千代田線アンダーパス整備事業(継続) 1億1770万円
- ・北坂戸地区街づくり推進事業 1千670万円
- ・大規模特定河川事業 葛川 飯盛川 3億6千4百万円
- ・石井水処理センター増設、汚水面整備事業(坂鶴下水道組合) 8億6千710万円
- ・片柳土地区画整理事業(道路、市街地整備) 5千2百万円

## 鶴ヶ島市

- ・都市計画道路共栄鶴ヶ丘線(継続)他3路線 1億6千650万円
- ・鶴ヶ島駅周辺地区整備 2千960万円
- ・通学路安全対策 市道40号線 上新田地区 150万円
- ・埼玉西部環境保全組合 ごみ焼却施設解体 1億6千656万5千円(鳩山町にも同額計上)
- ・地域文化財総合活用推進事業 脚折雨乞行事保存会 210万7千円

## 滑川町

- ・橋梁長寿命化修繕 田尻橋 4千4百万円
- ・農業農村整備事業 防災減災 神戸沼・土井城入沼(下沼) 3千2百万円
- ・浄化槽設置、公共浄化槽整備 33基 1千257万5千円

## 小川町

- ・デジタル田園都市交付金 道の駅 5億861万8千円
- ・通学路緊急安全対策 小川小学校、八和田小学校(菅谷寄居線 下横田、飯能寄居線 青山)
- ・農業農村整備事業 防災減災 下里上・下沼 3千800万円

## 嵐山町

- ・狭あい道路整備促進事業 町道根岸10号線 900万円
- ・通学路緊急安全対策 菅谷小学校、志賀小学校(菅谷寄居線 志賀、深谷嵐山線 菅谷)
- ・下水道施設の整備 2千790万円

## 川島町

- ・空き家対策の推進 540万円
- ・大規模な水害時の高台避難整備(道路、施設) 1千250万円
- ・入間川流域治水プロジェクト 左岸角泉河道掘削、樋管改築など

## 吉見町

- ・文化財保存事業 史跡等整備 吉見百穴 5百万円
- ・通学路緊急対策推進事業 東第一小学校、北小学校
- ・農業農村整備 農地中間管理機構 大串裏田 1千2百万円
- ・農業農村整備 防災減災 大沼(大)・土井城入沼 1千7百万円

## 鳩山町

- ・下水道施設の整備(公共下水道組合) 1億7千320万円
- ・農業農村整備事業 防災減災 赤貫沼 5千3百万円
- ・埼玉西部環境保全組合 ごみ焼却施設解体 1億6千656万5千円(鶴ヶ島市にも同額計上)

## ときがわ町

- ・通学路緊急安全対策 明覚小学校(ときがわ坂戸線 玉川、飯能寄居線 瀬戸元下)
- ・大規模特定砂防事業(地すべり対策) 大野下モ 1千万円
- ・農業農村整備事業 防災減災 門林沼 5千2百万円
- ・復旧治山事業 上ミ 3千1百万円

※おもて面の記事と併せて、分かり難い表現がありますことをお詫び申し上げます。

## 独立行政法人国立女性会館(ヌエック)について

昨年秋一部報道機関から「閉鎖方針を国が決定した」との報道がありました。しかし、閉鎖の方針を決定した事実は無く、佐久間嵐山町長、小久保県議会議員はじめ、関係者の皆様と情報を共有し、自民党県議団の皆様と加藤鮎子内閣府特命担当大臣(男女共同参画)に面会、決して性急な結論を出すことなく、国と県、嵐山町と十分な話し合いを行い、当事者が納得の上で、今後の在り方を決めていく事を確認しました。今後、男女共同参画全般を推進するナショナルセンターとして様々な議論が交わされる事を期待し、私も積極的に関わって参ります。



## 募金450,813円を被災地にお届けしました

元日北陸を襲った「能登半島地震」の被災者に対して、自民党10区支部内の各支部が募金活動を行い、義援金450,813円を自民党本部を通じて被災地にお届けしました。街頭に立ち募金を呼び掛けて頂いた皆様と、浄財をご寄付頂きました皆様と、心より、感謝御礼申し上げます。



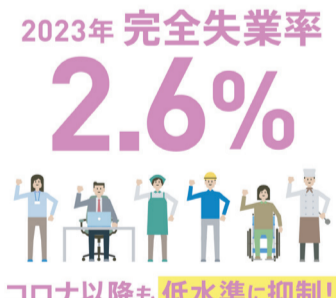
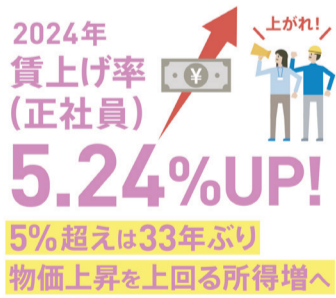
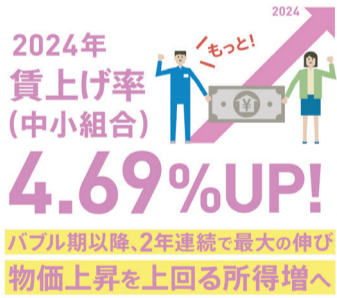
## 各地域で「出前、国政報告会」やってます!

少人数の車座座談会を各地域で開催しています。15人前後で皆様のご意見をお聞きしたり、国政報告をしたり双方向の対話をお願いしています。お問い合わせは地元事務所まで。



# 数字で見る経済再生実感をあなたに。

この春、2年連続で大幅な賃上げが実現しました。そして6月からは、経済再生のさらなる「実感」をお届けするため定額減税を行い、各世帯の収入増を応援します。引き続き、政策実現を着実に進め、結果を出すことで、経済成長の成果を実感として日常生活に届けます。



## 山口すすむ プロフィール

昭和58年7月 川島町生まれ ●川島町立中山小学校 ●西武学園文理中学校 高等学校卒業 ●成城大学経済学部卒業 ●一橋大学国際公共政策大学院修了 ●国立シンガポール大学リークワンユー公共政策大学院修了 ●東京ガス株式会社 ●衆議院議員菅義偉事務所入所(内閣官房長官秘書官) ●衆議院議員山口泰明事務所入所 ●令和3年7月27日 自民党埼玉県第10選挙区支部長就任 ●令和3年10月31日 第49回衆議院総選挙初当選(96,153票)

- 衆議院 農林水産委員会、文部科学委員会、災害対策特別委員会、沖縄北方問題特別委員会
- 自民党 国会対策委員 ・沖縄振興調査会 幹事 ・中小企業、小規模事業者政策調査会 幹事 ・デジタル社会推進本部 事務局次長
- ・GXにおける天然ガスの高度利用とe-メタン促進議員連盟 事務局次長
- ・ラジエーション議員連盟 事務局次長
- ・ネット上の誹謗中傷等対策小委員会 事務局次長
- ・日帰り温浴施設振興議員連盟 事務局次長 他

